

新年のごあいさつ



あけましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、健やかに新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、国内では、20年ぶりとなる「大阪・関西万博」の開催や日本の歴史上初の女性総理大臣誕生など、変化と未来への期待が高まる一年でした。

そのような中、本町においても、日々の暮らしを大切にしながら、未来を見据えた新たな取り組みをスタートしました。

食育や農林業の維持・発展に向けては、「久山型循環経済」の構築を進めるとともに、町の水稻農業や町産米への関心を高めるため、幼稚園・小学校でのおにぎり出前授業やおにぎり運動会、子育て世帯への地域お米券配布などを実施しました。

また、自治体として全国で初めてキッザニアを貸し切り、開催した「大人の

キッザニア」では、高校生からシニアまでが参加し、世代を超えた町民の新たなつながりが生まれました。

このほかにも、町内体育施設へのエアコン設置や中学生を対象とした「数学塾」の開講、リニューアルした中学校図書室を活用した「StudyRoom」の開設など、安心して学べる環境づくりにも取り組んできました。

令和8年は、町制施行70周年を迎える大きな節目の年です。これまでの歩みを次につなげ、飛躍する一年にしたいと考えています。

そのためには、社会情勢を踏まえた物価高騰対策をはじめ、教育環境の充実や農林業の付加価値の向上、商工・観光事業の推進などに取り組み、町民の皆さまに住んで良かったと実感していただくとともに、町を訪れる方々にも、楽しみと未来への期待を感じていただけるまちづくりを進めてまいります。

引き続き、皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、この一年が皆さまにとって幸多き、すばらしい年となりますことを心からお祈り申し上げ、新年のごあいさついたします。

令和8年1月1日

久山町長 西村勝

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆さまには、穏やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、町政並びに議会運営に温かいご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、国内外で大きな変化と試練が続いた一年でした。物価高は家計にも事業活動にも影を落とし、エネルギーや食料品をはじめ生活必需品の値上がりが続きました。いわゆる「令和の米騒動」とも言われるコメ価格の高騰も生じました。一方で、デジタル技術や生成AIの急速な進展は、働き方や学び方、行政サービスの在り方に新たな可能性をもたらし、効率化と利便性の向上に向けた挑戦が各地で進みました。

町に目を向ければ、令和5年度から実施しているシニアチャレンジ応援事業が

さらにバージョンアップし、多くのシニアの方々が町内でいきいきと活動される姿が見られました。一方で子ども医療費の拡充などあらゆる世代が安心して暮らせるための施策が実施され、町民に寄り添ったまちづくりが着実に進んでいることを実感しています。さらに、我が議会においては議員選挙が行われ、新しい顔ぶれで新体制がスタートいたしました。

これからも議会は、町政の課題に対して「迅速に、丁寧な、そして開かれた姿勢」で向き合うことを重視してまいります。政策の効果検証、財政の健全性の確

保、デジタルの活用、子育て・教育・福祉の充実、防災力の底上げ、環境と調和したまちづくりなど、いずれも将来世代に責任を果たすための要です。執行部との建設的な議論を重ね、必要な提言を行いながら、住民福祉の向上に資する議会機能の一層の強化に努めてまいります。

新しい年、私たち議会は現場の声に耳を澄まし、課題を共有し、解決策を共に形にしていきます。小さな気づきを集め、確かな一歩に変えることが地域の未来をつくります。皆さまお一人おひとりのご意見が、町の力です。どうぞ遠慮なく、議会へお声をお寄せください。

結びに、本年が皆さまにとって健やかで実り多い一年となりますよう、そして町がさらなる発展を遂げますよう、心よりお祈り申し上げ、新年のごあいさついたします。

令和8年1月1日

久山町議会 議長 山野久生

